

目次

1. 概要	1
1. 1 目的	1
1. 2 語句の定義	10
1. 3 研究の流れ	11
2. 試験方法	15
2. 1 概要	15
2. 2 供試体	15
2. 3 火災曲線	50
2. 4 試験方法	52
2. 5 加熱試験後の鋼板の引張試験	89
3. 作製した供試体に対する各種加熱試験の結果	91
3. 1 開放型ガス炉加熱試験結果（時間をパラメータとした試験）	91
3. 2 開放型ガス炉加熱試験結果（温度をパラメータとした試験）	102
3. 3 開放型ガス炉接炎試験結果	133
3. 4 電気炉加熱試験（時間をパラメータとした試験）	141
3. 5 電気炉加熱試験（温度をパラメータとした試験）	143
3. 6 開放型ガス炉加熱試験と電気炉加熱試験との比較	170
4. 撤去された橋梁から切り取った供試体に対する各種加熱試験の結果	178
4. 1 開放型ガス炉加熱試験結果	178
4. 2 電気炉加熱試験の結果	211
5. 加熱試験後の鋼材の引張試験結果	269
5. 1 引張試験前の試験片の外観状況	269
5. 2 引張試験後の試験片の外観状況	271
5. 3 引張試験結果	273

6. 総括.....	278
6. 1 まとめ.....	278
6. 2 今後の課題.....	279

付属資料

1. 鋼部材の被災温度推定標本作製方法（案）
2. 鋼部材の被災温度推定標本撮影方法（案）
3. 鋼部材の被災温度推定用塗膜損傷見本集（案）